



製品仕様／PI-480α

製品名	DNA自動分離装置 GENE PREP STAR
形式名	PI-480α
最大試料数	48(専用8連チューブ×6)※1
使用容器	専用8連チューブ ※専用5連・専用6連チューブも使用可能です。
搭載可能プロトコル	プラスミド、動物組織、植物※2
主な本体構成	●遠心分離ユニット……………6/バケットスイングローター方式(最高回転数:3,900rpm、最大遠心力:2,500G) ●試薬送液ユニット……………6ライン(3ラインの増設が可能) ●ロボットユニット……………Y・Z軸駆動 ●移動テーブルユニット……………X軸駆動 ●攪拌ユニット……………偏心回転振動方式 ●廃液……………2系統 ●内部照明……………LED
装置制御	内蔵マイクプロセッサー
操作画面	5.7型LCDカラータッチパネル
電源	単相AC100V、50/60Hz、1.0KVA
外形寸法	W720×D670×H1535 (mm)
重量	約240kg
標準価格	4,980,000円(プロトコル1種選択搭載)

※1 試料数は使用チューブにより異なります。 ※2 その他のプロトコルについては別途お問合せください。

製品仕様／オプション

追加プロトコル	
製品名	プラスミド、動物組織、植物※
標準価格	500,000円／1プロトコル

※その他のプロトコルに関しては、別途お問合せ下さい。

ヒーターユニット……………DNAの乾燥促進および各種反応工程(マウステールPK処理など)を行う場合に

製品名	PI-480α用ヒーターユニット
熱源	遠赤外線セラミックヒーター
主な構成	ヒーターボックス、Z軸駆動機構、温調器
標準価格	700,000円

送液3ライン増設……………多種類のプロトコルを搭載する場合、試薬交換によるライン洗浄不要

製品名	PI-480α用送液3ライン増設ユニット
標準価格	780,000円

チューブ供給ユニット……………多サンプル処理したい場合、増設すれば最大192サンプルまで対応

製品名	チューブ供給ユニット
型式名	TS-200
最大試料数	192(専用8連チューブ×24)※1(4バッチ処理)
外形寸法	W450×D670×H1330 (mm)※2
重量	約110kg
標準価格	2,980,000円

※1 試料数は使用チューブにより異なります。 ※2 W450mmはPI-480にセットした場合の寸法です。

プロトコル別仕様

プロトコル名	分離・精製法	処理容量	収量	純度 (OD260/280)	運転処理時間 48試料
プラスミド	改変アルカリ法	0.5～3.0ml	8μg/1.5ml	1.7～1.9	約2時間※2
動物組織DNA	改変フェノール法	最大30mg (マウステール)※1	約20μg/10mg (マウステール)※1	1.7～1.9	約2時間※2
植物DNA Ver.1	改変CTAB法	最大300mg (シロイヌナズナ)※1	約20μg/300mg (シロイヌナズナ)※1	1.8～2.0	約2時間※2
植物DNA Ver.2	改変CTAB法	最大100mg (イネ)※1	約10μg/100mg (イネ)※1	1.8～2.0	約2.5時間※2

※1 その他のサンプルについては別途お問合せ下さい。 ※2 ヒーターユニットオプション搭載時の時間です。また運転条件により異なります。

試薬・チューブ他

専用試薬キット	製品番号／用途	製品内容(入数)	標準価格	処理試料数(使用チューブ)
PR-200 プラスミド用	PR-200	PR-1050(1) PR-2050(1)	53,000円	約820(PT-8000)
		PR-3140(1) PR-4050(2) PR-6025(1)		
NR-201 動物組織用	NR-201	NR-2025(1) NR-3025(1)【劇】	51,000円	約670(PT-8000およびNT-8000)
		NR-4050(1) NR-5050(3) NR-7025(1) NR-10025(1)		
NR-501 植物用 (Ver.1)	NR-501	SR-1050(1) SR-2050(1)【劇】 SR-3025(1)	55,000円	約680(PT-8000およびNT-8000)
		PR-4050(1) PR-5050(4) PR-6025(1)		
NR-502 植物用 (Ver.2)	NR-502	SR-1050(1) SR-2050(1)【劇】 SR-3025(1)	63,000円	約660(PT-8000およびNT-8000)
		PR-4050(1) PR-5050(4) PR-6025(1) SR-7050(1) SR-9050(1)		

※各試薬は個別での販売(5本単位または10本単位)も可能です。別途お問合せ下さい。 ※処理試料数はCirculateモードにて運転の場合を示しています。 ※【劇】医薬用外劇物に該当する試薬です。

チューブ／チューブキャップ

製品番号	製品内容	標準価格	入り数
PT-8000	専用8連チューブ(ブルー/プラスミド用)	16,000円	プラスミド用64個入り
NT-8000	専用8連チューブ(ホワイト/ゲノムDNA用)	16,000円	ゲノムDNA用(回収側)64個入り
C-800	専用8連チューブ用キャップ	11,000円	10個／1箱

※上記の他、5連、6連チューブも使用可能です。別途お問合せ下さい。

ホルダー／ラック

製品番号	製品名	標準価格	入り数
PH-01	培養ホルダー	10,000円	1個／1箱
PH-02	チューブホルダー	10,000円	1個／1箱
PH-08	PI-480α用チューブブラック	10,000円	1個／1箱

※5連、6連、8連チューブ兼用

プロトコル別消耗品

プロトコル名	専用試薬キット	専用チューブ	
		サンプル側	DNA回収側
プラスミド	PR-200	PT-8000	PT-8000
動物組織DNA	NR-201	PT-8000	NT-8000
植物DNA Ver.1	NR-501	PT-8000	NT-8000
植物DNA Ver.2	NR-502	PT-8000	NT-8000



PR-200



C-800

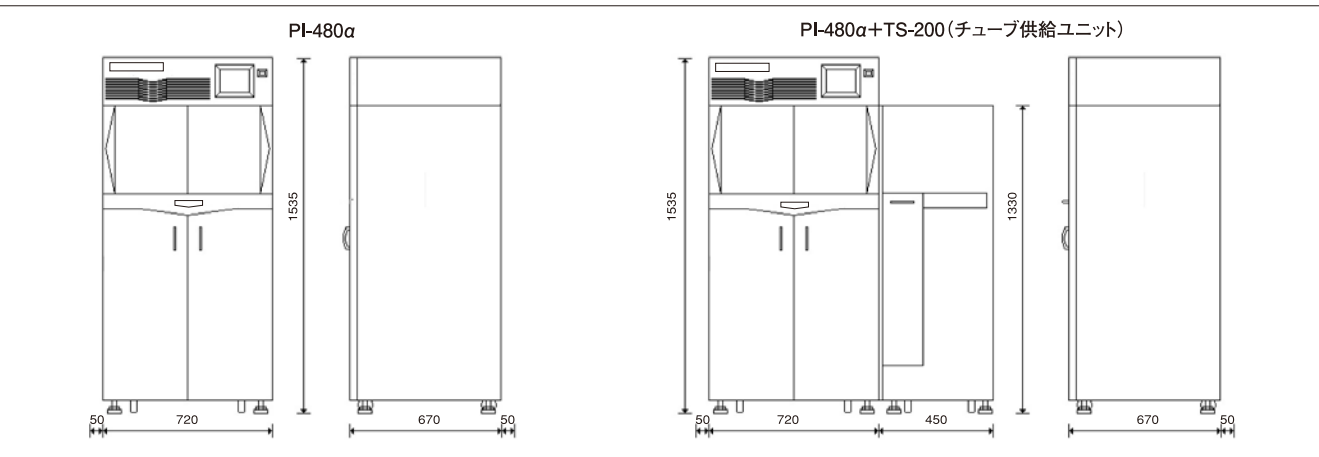


PT-8000



NT-8000

設置寸法(設置スペース)



※装置の左側面および背面には50mm以上の隙間が必要です。

- 【ご注意】 ●本製品は医療用具ではなく研究用に限定しています。医薬品の製造、品質管理および各種診断・治療に使用しないでください。
●本文中の全てのブランド名または製品名は各社の商標、もしくは登録商標です。
●製品および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
●本カタログの標準価格には消費税は含んでおりません。

お問合せ先	代理店
KURABO 倉敷紡績株式会社 環境メカトロニクス事業部 バイオメディアカル部 ●大阪 〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-30 クラボ先進技術センター 2F TEL.072-820-3079 FAX.072-820-3095 ●東京 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1 野村不動産日本橋本町ビル2F TEL.03-3639-7077 FAX.03-3639-6998 URL: https://www.kurabo.co.jp/bio/	

研究専用

DNA自動分離装置 | GENE PREP STAR |

PI-480α

多量・多様なサンプルに対応

プラスミド 動物組織 植物



KURABO

GENE PREP STAR PI-480αは、お客様のニーズと使い勝手を追求し、
カラータッチパネルや廃液2系統を採用しました。
また、オプションを豊富に取り揃えており、必要な処理能力に応じて、
装置を拡張することが可能です!!

特長



標準搭載ユニット



多種類のサンプルに対応!

- プラスミド**: 改変アルカリ法によるDNA分離
収量: 約8μg/1.5ml (*E.coli* JM109/pUC18)
純度: OD260/280 1.7~1.9
用途: 制限酵素分解・塩基配列分析など
- 動物組織DNA**: 改変フェノール法によるDNA分離
収量: 約20μg/10mg (マウステール)
純度: OD260/280 1.7~1.9
用途: PCR、サザンハイブリダイゼーションなど
- 植物DNA**: 改変CTAB法によるDNA分離
収量: 約20μg/300mg (シロイヌナズナ)
純度: OD260/280 1.8~2.0
用途: PCR、サザンハイブリダイゼーションなど
※その他のプロトコルに関しては別途お問い合わせください。

操作が簡単なカラータッチパネル採用!

カラータッチパネルを採用していますので見やすく、
対話式で操作が簡単です。

従来の使いやすさを継承! 完全自動化!

従来機種と同様に遠心機を搭載しており、例えばプラスミド抽出の場合菌体
培養液をセットし、スタートをするとDNA溶解まで完全自動で処理を行います。

パラメーターファイル機能・再スタート機能搭載!

遠心、攪拌時間の変更や試薬添加量の変更など様々なパラメーターの変更
が簡単に行え、オリジナルパラメーターファイルの作成が可能です。また、トラ
ブル時は再スタート機能が搭載されており、大切なサンプルを無駄にしません。

3種類の専用チューブ使用可能!

市販の8連ピッチャーのピッチにあった専用8連チューブや、従来の専用5連
および専用6連チューブも使用可能です。

廃液2系統搭載!

廃液処理時、廃液タンク1または2を選択可能で廃液種類を任意に分別可能
です。

最少2サンプルから自動処理。 柔軟な運用が可能!

試薬を無駄にすることなく、少サンプルの自動処理にも対応します。
より柔軟な運用が可能になりました。



オプション

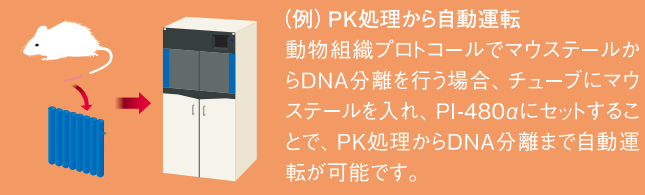


装置の拡張性! お客様のニーズに合わせて各種モジュールの 追加可能

- 多サンプル処理をしたい場合**
チューブ供給ユニット (TS-200) オプションをセットすると
最大192サンプルまで処理可能です。
※専用8連チューブ使用の場合

○DNA乾燥時間の短縮、各種反応工程を行いたい場合

標準ではDNA乾燥工程に60分以上必要ですが、
オプションのヒーターユニットを搭載すれば、
約20分で乾燥可能です。
このヒーターユニットは、上下動作機構により攪拌ユニット
とドッキングして動作します。従いまして、温度コントロールしながら振とうさせる
ことが可能であり、動物組織DNA抽出の前処理 (PK処理) や植物DNA抽出
の前処理を自動で行うことが可能です。



○多種類のプロトコルを使用したい場合

送液ライン標準の6ラインに、オプションで3ラインの増設が
可能です。
複数のプロトコルをご使用の場合、プロトコルごとに試薬の
交換とライン洗浄が必要です。送液ラインを増設しておけば、
プロトコルの使い分けが簡単です。
またプロトコルによっては、単独のプロトコルでも試薬ラインが6ライン以上
必要なものもあります。
下表を参照してください。

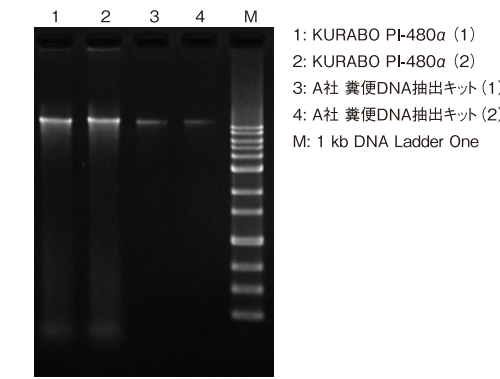
プロトコル	送液ライン数
プラスミド	6
動物組織DNA	4
植物DNA Ver.1	6
植物DNA Ver.2	8
プラスミド+動物組織DNA	9
プラスミド+植物DNA	9



アプリケーションデータ

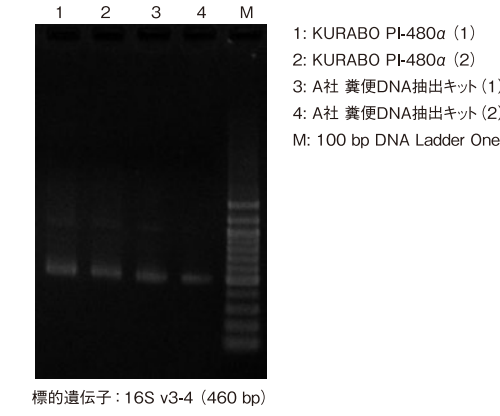
糞便

①分離DNAのゲル電気泳動



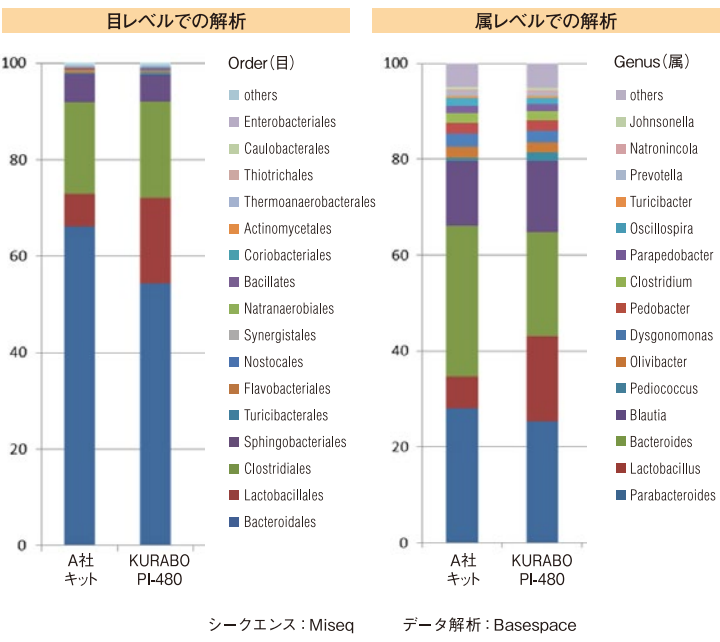
サンプル量: 糞便40 mg / 200 μl (採便キット保存液に懸濁)

②PCR増幅



標的遺伝子: 16S v3-4 (460 bp)

③16S rDNA メタゲノム解析

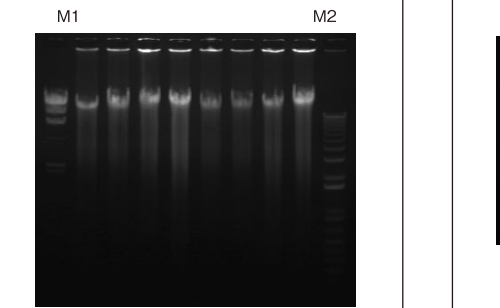


多様性指標の比較	Shannon species diversity	菌種数
KURABO PI-480	2.130	266
A社キット	1.973	214

データご提供: 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 センター長 國澤 純 様
ワクチン・アジュバント研究センター 研究員 細見 晃司 様

マウステール

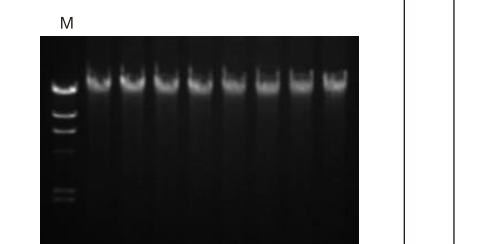
①分離DNAのゲル電気泳動



分離サンプル量: テール部分 5 ~ 20 mg
M1: λ Hind III M2: 1 kb Plus DNA Ladder
電気泳動条件: DNA溶解液100 μl中10 μlを泳動

葉 (イネ)

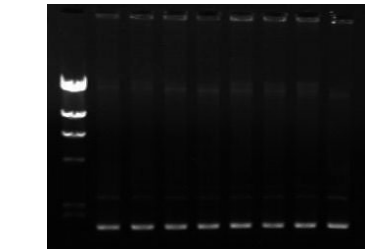
①分離DNAのゲル電気泳動



分離サンプル量: イネ・葉部分 100 mg
M: λ Hind III
電気泳動条件: DNA溶解液100 μl中5 μlを泳動

大腸菌

①分離プラスミドDNAの ゲル電気泳動



分離サンプル: *E.coli* JM109/pUC18
分離サンプル量: 2xYT培地: 1.5 ml 又 42.0 ml
M: λ Hind III
電気泳動条件: DNA溶解液100 μl中5 μlを泳動